

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式						
E112J014		デザインⅠ (DesignⅠ)							対面						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態					
必修	1	2	教育学部 ≪令和2年度 以降入学生用 ≫	前期	金1	日本語				単独					
担当教員	氏名 廣瀬 剛 E-mail hirotake@oita-u.ac.jp 内線 7639														
授業の概要	本授業では、絵具（アクリルガッシュ、ポスターカラー）を使用した色彩構成の制作を通して、色彩感覚の向上と、色の知識の習得を目的とする。また、学校現場で指導する際に必要な画材の知識や、技術の習得も行う。														
具体的な到達目標															
目標1	実技制作を通して基礎的な色彩についての知識・技能を習得できる。							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標2	対象を観察しイメージを高め、色彩による表現の技能を身に付け美しく表現できる。								○						
目標3	コンピュータやタブレット端末を利用した相互評価を行うことできる。								○		○				
目標4															
目標5															
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度（計10）									7		3				
授業の内容															
1	ガイダンス・課題説明														
2	課題1「模写による色づくり（1）」														
3	課題1「模写による色づくり（2）」														
4	課題1「模写による色づくり（3）」														
5	模写による色づくりの講評, 相互評価 タブレット端末による作品確認・鑑賞														
6	課題2「有彩色、無彩色」制作														
7	講評（課題2、有彩色、無彩色）相互評価														
8	課題3「明度差」制作														
9	講評（課題3、明度差）相互評価														
10	課題4「彩度差」制作														
11	講評（課題4、彩度差）相互評価														
12	課題5「同系色・補色」制作														
13	講評（課題5、同系色・補色）相互評価														
14	課題6「対比表現」制作														
15	講評（課題6、対比表現）相互評価														
ラー ィク ニ ン ィ グ	A:知識の定着・確認		課題の相互評価・グループディスカッション				エ 夫 の 他 の								
	B:意見の表現・交換	○													
	C:応用志向														
	D:知識の活用・創造	○													
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	適切な用具の準備（1h）													
	事後学修	課題制作（14h）													
	想定時間合計	15													
教科書	教科書は指定しない														
参考書	適宜提示します。														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	提出課題	60%	○	○								
	取り組み状況	20%	○	○								
	レポート	20%			○							
注意事項	クロッキー帳は毎回持参すること。 作品制作に必要な画材（用紙、絵具等）は各自で用意すること。											
備考												
リンク												
	URL											
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	○											
教員以外の指導に関わる実務経験者	子どもの造形活動指導、グラフィックデザイナー、イラストレーター											
実務経験をいかした教育内容	造形教育に関する実技指導、デザイン、イラストレーションの実技指導											